

# 一般社団法人日本女性医学学会 平成 25 年度社員総会 議事録

日 時: 平成 25 年 10 月 20(日) 12:15~13:15  
場 所: 京王プラザホテル 花 D  
出席者数: 定数:145 名 出席者:110 名(委任状提出者 71 名を含む)  
役員出席者: (理事)水沼 英樹 苛原 稔 大道 正英 河端 恵美子 久保田俊郎  
倉智 博久 小松 浩子 五來 逸雄 高松 潔  
(監事) 大藏 健義  
(名誉会員) 伊藤 博之

## [開会の辞]

水沼理事長より本会定款第 18 条および第 19 条により、代議員 145 名に対し、110 名(委任状提出者を含む)出席により、本総会が成立したことの報告があった。

本会定款第 17 条により、木村好秀代議員が推薦、承認された。  
議事録署名人として木村好秀議長、安井敏之代議員、小川真里子代議員が指名され、承認された。

議長に選出された木村代議員より挨拶があった。

総会に先立ち平成 24 年度総会より平成 25 年 9 月 30 日までにご逝去された 7 名に対して、黙祷がささげられた。

## [審議事項]

### 1. 平成 24 年度第 2 期事業報告(案)について

高松庶務主担当理事より平成 24 年度第 2 期事業報告(案)について以下の項目の報告がなされ、承認された。

#### 1. 会員動向

全会員数:1,940 名(平成 25 年 8 月 31 日現在)／前年比+74 名

#### 2. 学術集会・ワークショップの開催

・第 27 回日本女性医学学会学術集会

会期:平成 24 年 10 月 13 日(土) - 14 日(日)

会場:山形国際ホテル(山形県山形市)

会長:倉智 博久(山形大学医学部産婦人科学教室 教授)

・第 18 回日本女性医学学会ワークショップ

会期:平成 25 年 2 月 24 日(日)

会場:ウインクあいち

実行委員長:若槻 明彦(愛知医科大学産婦人科教授)

#### 3. 学会誌刊行(編集委員会)

・20 巻 2 号(Vol.20、No.2)発刊 :平成 24 年 11 月

・20 巻 3 号(Vol.20、No.3)発刊 :平成 25 年 5 月

・20 巻増刊号 (Vol.20、suppl.) 発刊 :平成 24 年 9 月 / 第 27 回学術集会抄録号

#### 4. ニュースレター発行(編集委員会)

- ・Vol.18 No.2(平成 24 年 9 月)、Vol.18 No.3(平成 25 年 1 月)、Vol.18 No.4(平成 25 年 4 月) 発行
- ・ニュースレターに関する会員向けアンケート実施。

#### 5. 学会ホームページ(渉外広報委員会)

- ・各種学会事業についての情報更新、更年期医療に関する情報掲載(文献アーカイブ等)

#### 6. 学会賞、学会奨励賞、優秀演題賞の選考、学会指定プログラムの実施(学術研修委員会)

- ・平成 25 年度学会賞選考:倉智 博久(山形大学医学部産婦人科教室教授)
- ・平成 25 年度学会奨励賞選考:
  - <基礎研究部門>受賞者なし
  - <臨床研究部門>岡野 浩哉(飯田橋レディースクリニック 院長)
  - <看護部門>受賞者なし

第 28 回日本女性医学学会学術集会にて、授賞式および受賞講演を開催予定。

- ・平成 24 年度優秀演題賞:第 27 回日本女性医学学会におけるにおける一般演題 7 題より選考し、以下 2 名に決定。

太田 邦明(慶應義塾大学医学部産婦人科)

渡辺 綾子(大阪医科大学産婦人科)

- ・学会指定プログラム:第 27 回学術集会時に開催

#### 7. JMWH Bayer Grant(学術研修委員会)

- [研究助成] 尾林 聡(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生殖機能協関学 准教授)
- 川島 英理子(岐阜大学医学部産婦人科)
- 高橋 一広(山形大学医学部産科婦人科教室 准教授)

#### 8. 学術調査研究事業(調査研究委員会)

- ・「女性の生活習慣と健康に関する疫学研究:全国ナースを対象にした大規模コホート研究; Japan Nurses' Health Study」(群馬大学医学部保健学科医療基礎学との共同研究) の継続

1) JNHS 追跡調査(2, 4, 6 年後調査票の送付)

2) 調査対象者全員への JNHS ニュースレター送付

3) JNHS 関連委員会(運営委員会、疾病評価合同委員会など)の開催

#### 9. 認定制度事業(認定制度委員会)

- ・平成 25 年度認定審査試験実施(平成 25 年 8 月 18 日) 受験者 32 名中 29 名合格。
- ・認定審査試験結果分析
- ・来年度認定審査試験ならびに更新に向けての準備
- ・平成 25 年度更新対象者へ更新告知
- ・平成 24 年度総会決議に基づき、認定名称を「日本女性医学学会認定女性ヘルスケア専門医」に変更。コメディカル向けの名称は「日本女性医学学会認定女性ヘルスケア専門〇〇」と決定。それに伴い、認定制度規則を改定

#### 10. 2013 年 5th APMF 準備(APMF 組織委員会)

- ・5th APMF 開催に向けての諸準備
- ・会員や海外の学会に対して集客活動

11. 更年期医療ガイドブック関連事業(女性医療推進委員会)

- ・更年期医療ガイドブック改訂における内容の再検討と改訂に向けての準備
- ・平成 26 年 4 月発行に向けて原稿執筆、査読準備。

12. HRT ガイドライン関連事業(女性医療推進委員会)

- ・2012 年改訂版発行。第 27 回学術集会中に販売。
- ・2015 年 HRT ガイドライン改訂に向けての準備

13. 医療保険改定(女性医療推進委員会)

- ・医療保険改定にむけて準備

14. その他

- ・世界メノポーズデーに伴うイベントの実施(平成 24 年 10 月 18 日～10 月 24 日)
- ・早発卵巣不全に関するガイドライン作成のため新委員会立上(早発卵巣不全委員会)。日産婦研修施設に対し POF に関するアンケート調査を実施し、結果を分析。

## 2. 平成 24 年度第 2 期収支決算(案)について

岡野会計主担当幹事より、平成 24 年度第 2 期収支決算(案)について報告がなされ、承認された。

### 【平成 24 年度第 2 期決算案】

収入 ¥19,403,023  
支出 ¥24,201,425  
収支 ▲¥4,798,402  
来期繰越金 ¥37,051,547

平成 24 年度第 1・2 期トータルでは黒字となった。

収入: ¥38,272,926(第 1 期: ¥18,869,953、第 2 期: ¥19,403,023)  
支出: ¥37,645,419(第 1 期: ¥13,443,994、第 2 期: ¥24,201,425)  
収支: ¥627,557

大藏監事より財産目録・特別会計を含め、監事 3 名による監査を行った結果、適正・正当であることが認められたとの報告があり、承認された。

## 3. 平成 25 年度事業計画案について

高松庶務委員会主担当理事より平成 25 年度事業計画(案)について以下の項目の報告がなされ、承認された。

### 1. 庶務委員会

<役員会開催>

- ・理事会: 第 1 回理事会(10 月)第 2 回理事会(4 月)・第 3 回理事会(8 月)
- ・幹事会: 第 1 回幹事会(1～2 月)・第 2 回幹事会(6～7 月)
- ・総会: 社員総会(10 月)

### 2. 会計委員会

<会費請求>

- ・平成 25 年度会費請求(11 月)、会費再請求(4 月)

<会計監査>

- ・平成 24 年度第 2 期収支決算監査

3. 学術研修委員会

<学術集会・ワークショップの開催>

- ・第 28 回日本女性医学学会学術集会開催(10 月) \* 第 5 回 APMF と併催
- ・第 19 回日本女性医学学会ワークショップ開催(3 月)

<学会賞・学会奨励賞・優秀演題賞・JMWH Bayer Grant・学会指定プログラム>

- ・平成 26 年度学会賞:第 3 回理事会にて決定。
- ・平成 26 年度学会奨励賞:平成 26 年 5 月末応募締切。第 3 回理事会にて決定。
- ・平成 25 年度優秀演題賞:第 5 回アジア太平洋閉経学会における一般演題より選考
- ・JMWH Bayer Grant:平成 26 年 6 月末応募締切
- ・学会指定プログラム:第 28 回学術集会、第 5 回 APMF 時に開催

4. 編集委員会

<学会誌・ニューズレター刊行>

- ・学会誌第 21 巻 1・2 号(vol.21-1・2)発刊(9 月・4 月) \* 第 21 巻 1 号は第 28 回抄録号と合併号
- ・ニューズレター第 19 巻 1~3 号(vol.19-1~3)発行(9 月・1 月・4 月)

5. 渉外広報委員会

<学会 WEB サイト運営>

- ・各種学会事業についての情報更新、女性医学に関する情報掲載

<世界メノポーズデー事業>

- ・世界メノポーズデーに伴うイベントの実施

6. 調査研究委員会

<女性の生活習慣と健康に関する疫学研究>

- ・全国ナースを対象にした大規模コホート研究「Japan Nurses' Health Study」(群馬大学医学部保健学科医療基礎学との共同研究) の継続

<早発閉経に関する指針作成>

- ・早発卵巣不全委員会(小委員会)にて早発閉経に関する指針を作成

7. 認定制度委員会

<認定制度事業の運営>

- ・平成 26 年度認定試験開催(平成 26 年 1 月申請、8 月実施予定)
- ・平成 27 年度認定試験開催準備(平成 27 年 1 月申請、8 月実施予定)
- ・平成 25 年度更新対象者更新対応(平成 25 年 12 月申請)
- ・平成 26 年度更新対象者更新準備(平成 26 年 12 月申請開始予定)

8. 将来検討委員会

<学会の将来のあり方を検討>

- ・学会の将来のあり方について検討

9. APMF 組織委員会

<2013 年第 5 回 APMF 開催>

会期:平成 25 年 10 月 17 日~19 日

会場:京王プラザホテル(東京都新宿区)

#### 10. 女性医療推進委員会

＜更年期医療ガイドブック・HRT ガイドライン・医療保険改定など＞

- ・更年期医療ガイドブック改訂における内容の再検討と改訂に向けての準備  
改訂版を平成 26 年 4 月発刊予定
- ・HRT ガイドライン改訂に向けての準備
- ・医療保険改定にむけて準備
- ・卵巣摘出術後女性のヘルスケア調査

#### 11. 専門医制度委員会(新規事業)

＜専門医制度設立・準備＞

- ・専門医制度作成
- ・カリキュラム、指導要綱作成
- ・施設認定

#### 4. 平成 25 年度収支予算案(案)について

岡野会計担当幹事より、平成 25 年度収支予算(案)について報告があり、承認された。

【平成 25 年度収支予算案】

収入 ¥28,020,000  
支出 ¥30,020,000  
収支 ▲¥2,000,000  
来期繰越金 ¥35,051,547

#### 5. 役員改選について

平成 25 年役員改選にともない、以下の役員の異動が提案された。

##### ①理事の選任

新理事の選任について以下の 20 名が承認された。

苛原 稔(徳島大学)	大道 正英(大阪医科大学)
落合 和徳(東京慈恵会医科大学)	可世木 久幸(花と森の東京病院)
河端 恵美子(帝京平成大学)	北脇 城(京都府立医科大学)
久保田 俊郎(東京医科歯科大学)	倉智 博久(山形大学)
倉林 工(新潟市民病院)	小松 浩子(慶應義塾大学)
櫻木 範明(北海道大学)	高松 潔(東京歯科大学市川総合病院)
堂地 勉(鹿児島大学)	林 邦彦(群馬大学)
水沼 英樹(弘前大学)	望月 善子(獨協医科大学)
森重 健一郎(岐阜大学)	吉村 泰典(慶應義塾大学)
若槻 明彦(愛知医科大学)	矢野 哲(国立国際医療センター)

##### ②監事の選任

新監事の選任について以下の 4 名が承認された。

石塚 文平(聖マリアンナ医科大学)	太田 博明(国際医療福祉大学)
五來 逸雄(産育会 堀病院)	武谷 雄二(独立行政法人 労働者健康福祉機構)

##### ③名誉会員について

名誉会員として新たに以下の 1 名が理事会より推挙された旨、報告がなされた。  
大藏 健義(千葉愛友会病院)

#### ④代議員の選任

新たに推薦された13名を含む136名の新代議員(案)について報告があり、承認された。

新理事による理事会が20日朝に開催され、理事の互選により水沼英樹理事が理事長に選任された旨報告がなされ、水沼新理事長より挨拶の言葉が述べられた。

また、水沼新理事長より副理事長設置の提案があり、承認された。副理事長の人選は理事長の一任となった。

#### [報告事項]

##### 1. 第28回学術集会について

河端理事より京王プラザホテルにおいて、昨日開催された第28回学術集会について、参加者が約320名であったことの報告があり、御礼が述べられた。

##### 2. 第29回学術集会について

久保田理事より来年開催される第29回学術集会準備状況について報告された。

- ・会期:平成26年11月1日(土)・2日(日)
- ・会場:都市センターホテル
- ・メインテーマ:「次世代の女性医学の発展を見据えて」

##### 3. 第30回学術集会会長についての選任について

水沼理事長より、第30回学術集会会長は若槻理事(愛知医科大学産婦人科教授)が理事会において選任されたことの報告があり、承認がなされた。若槻理事から就任にあたって挨拶があった。

##### 4. 第19回ワークショップについて

水沼理事長より第19回ワークショップの準備状況についての説明があった。

- ・会期:平成26年3月23日(日) 10:30~15:30
- ・会場:北海道大学学术交流会館
- ・メインテーマ:「女性の生涯にわたる健康管理のポイント」

##### 5. 第20回ワークショップについて

水沼理事長より、第20回ワークショップ実行委員長は望月理事(獨協医科大学産婦人科教授)が理事会において選任された旨報告があり、承認がなされた。

##### 6. その他

特になし

閉会の辞:木村議長より総会参加への謝辞が述べられた。

以上


前記記載事項が議事内容と相違ないことを確認し、代表者3名ここに署名捺印する。

議事録署名人

木村 好秀 議長

木村 好秀 

安井 敏之 代議員

安井 敏之 

小川 真里子 代議員

小川 真里子 